

シリーズ⑤<sup>ふるさと</sup> 笠間に生きる人たち

# かさま市民力

このコーナーでは、市民の皆さんが自らの活動で地域貢献している団体などを紹介します。掲載を希望する団体は市民活動課へご連絡下さい。



会員のみなさん



佐藤三枝さん(代表者)より

平成21年にひとにやさしいつわ研究所を設立しました。高齢化社会を背景に、「誰にでもやさしく使い易い陶器」を目指し、社会に貢献することを目的としています。

会員は笠間焼を生業とする陶芸家で、商品開発や展示販売そして広報渉外などのアドバイザーや特別会員・市商工観光課・県窯業指導所の方々と協力して頑張っています。

「使って良かった」の一言にこの上ない喜びを感じています。

<ひとらぼ事務局>  
☎0296-77-7433

## 笠間焼で「たべる」をデザインする

前身の研究会では県歯科医師会食文化研究会や栄養士等と連携し、すくい易い器や誤飲防止のカップ・フードガードなどを開発しテレビやラジオ・新聞や専門誌等のメディアに注目されました。お陰さまで成果が見られ、注文や個人オーダーにつながり普及促進を充実させるため、現体制に発展しました。愛称“ひとらぼ”として心機一転「飲み易い」「持ち易い」「すくい易い」笠間焼を日々研究しています。正月2日から「人にやさしい器展」(於:笠間工芸の丘)で毎年成果発表をしています。「食器で健康増進」「笠間焼のユニバーサルデザイン」にご興味のある方はぜひ当研究会へお問い合わせください。お待ちしております。

## ひとにやさしいつわ 開発研究会

代表者 <sup>さと</sup>佐藤 <sup>みつえ</sup>三枝 (旭町)  
設立 平成21年  
会員 15人



会議風景



ひとにやさしいつわ(1)



ひとにやさしいつわ(2)



展示会場風景